



愛知学院150周年を記念して、
“奇跡の歌声”が響き渡る



愛知学院創立150周年記念イベント

岡本 知高 リサイタル

2026.10.3 (土)

開演 14:30 (開場 13:30)

愛知学院大学 日進キャンパス

100周年記念講堂

(日進市岩崎町阿良池 12)

～ 事前申込不要 ～

当日、会場まで直接お越しください。

※定員に達した場合は入場をお断りすることが
ございます。予めご了承ください。

主催：学校法人 愛知学院 後援：TOKAI RADIO

お問い合わせ：愛知学院大学 学生課 TEL 0561-73-1111 (代)

岡本 知高 リサイタル

【プロフィール】

1976年12月3日生まれ 高知県宿毛市出身 ソプラニスタ(男性ソプラノ歌手)

変声後も強靱なドラマティック・ソプラノの音域が自然に維持され続けている世界的にも大変希有な「天性の男性ソプラノ歌手」である。

国立音楽大学を卒業後、フランスのプーランク音楽院を首席で修了。

心の深淵に温かく響く唯一無二の歌声は「奇跡の歌声」と称され、個性的なキャラクターとコスチュームも併せてクラシック界にとどまらず各方面からの呼び声も高い。

そのレパートリーは幅広く、宗教曲、オペラ、クロスオーバー、日本の唱歌やポップスと多岐にわたり、2006年より担当し続けているフジテレビフィギュアスケート中継テーマ曲「ボレロ」ではまさにその真骨頂を聴くことが出来る。2023年11月にCDデビュー20周年を迎え、1年をかけたキャリア初のロングランコンサートツアーを達成し、その模様がWOWOWプラスにて独占放送された。

【広告】日本ハム株式会社『シャウエッセン』TV/WEB CM

【テレビ】TBS「熱狂! マニアさん」毎週土曜日 19:00 ~ レギュラーパネラー出演中

2021年 『東京2020オリンピック閉会式』オリンピック賛歌独唱

2025年 楽天イーグルス主催試合にて国歌独唱 『バスケットボール男子日本代表国際試合』国歌独唱
『東京2025世界陸上』国歌独唱 『SMBC日本シリーズ2025第1戦』国歌独唱

榎本 潤 (ピアニスト)



国立音楽大学ピアノ専攻科を経て同大学院を修了。

小林道夫、柳川守、ダン・タイ・ソンの各氏に師事。大学在学中より学外の演奏会に数多く出演し、1988年、東京イイノホールでの「フレッシュ・コンサート」にてモーツァルトのピアノ協奏曲を演奏し、ピアニストとしてデビュー。コンサート・ピアニストとしての幅広い活動始める。

第7回ピアノオーディション全国大会入賞。第34回北九州芸術祭にて最優秀伴奏賞及び全日空賞受賞。

繊細な音色とダイナミックな表現力を併せ持ち、ソリストとして『ザルツブルク室内管弦楽団』や『モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団』など世界的オーケストラと共演。一方、柔軟な音楽性でアンサンブル・ピアニストとしての存在も際立たせており、これまでに岡本知高(ソプラニスタ)、古澤巖(ヴァイオリン)、大谷康子(ヴァイオリン)、川井郁子(ヴァイオリン)、アナスタシア(ヴァイオリン/ロシア)、赤坂達三(クラリネット)、山形由美(フルート)、錦織健(テノール)、キウ・ウォン・ハン(バリトン/韓国)、東儀秀樹(雅楽)の各氏ら著名アーティストと全国各地で共演を重ねている。

現在、国立音楽大学及び同大学院講師(ピアノ)。Jスコラーズ音楽監督。

公式サイト <https://jun-enomoto.com/>